

★ 市有財産の現在高（令和6年9月末現在） ★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、社会情勢の急激な変化などによる大幅な歳入減や不測の財政需要に柔軟に対応するために、また、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。

種 別		現在高(面積・金額)	対前年同期比
土	地	198万2207m ²	+832m ²
建	物	32万1803m ²	+529m ²
地	役 権	2665m ²	±0m ²
有 価 証 券		1275万円	±0円
出 資 に よ る 権 利		1億1058万円	△500万円
債	権	73万円	△124万円
基金（一般会計）	財政調整基金（証券含む）	51億3293万円	△3億7633万円
	公共施設整備基金	3億212万円	+5292万円
	職員退職給与準備基金	2億6021万円	+3549万円
	文化振興基金	6104万円	△83万円
	みどり基金	1003万円	△79万円
	地下水汚染対策基金	168万円	+19万円
	スポーツ振興基金	245万円	+2万円
	住宅新築等資金借入金償還準備基金	378万円	△200万円
	ふるさと基金	5億7560万円	+2592万円
	カルチャーパーク基金	292万円	+19万円
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	2億8144万円	△2426万円
	土地開発基金	現金	2億1201万円
土地		1346m ²	±0m ²

※財政調整基金は、令和6年度末までに約16億円を取り崩す見込み